

飯田旗軒 （歿） フランス文學翻譯家。慶應二年五月一日江戸生れ、（附）
 和十二年四月二十日歿（二六六一九三）。本名旗郎。別號梅廸舎文江
 眼花道人、聽雨居士。東京商業學校を中退しベルギーに留學。明治一
 十二年歸國、東京高等商業學校教授、横濱商業會議所書記長等歴任。
 フランス政府からレジオン・ドヌール授章。初期硯友社の編輯。
 譯著書、ピエール、ロチー著『陸舟八百』（本名、戲譯、明治二十八
 十一月）千二百春陽堂）、『商業汎論』（同、明治二十五年二月十八
 日博文館『商業叢書』）、ゾラ作『巴里』全二冊（譯、前編・明治四
 十一年二月九日、後編・四月）千九百共同出版株式會社）、同『金』
 （譯、大正四年十一月）千二百博文館）、『ゴッロくばらん』（本名、
 大正六年四月五日南北社）、『佛蘭西名劇二種』（大正十年六月十八
 日耕文社）、エミル・ゾラ作『巴里』（譯、改版・大正十年六月）千
 五百大鏡閣）、同『労働』（大正十二年五月）千五百大鏡閣）等。

